

第8回 町議会 臨時会

議員改選後初の町議会（令和3年第8回町議会臨時会）が10月1日に開かれ、正・副議長の選出や常任委員会委員の選出など新たな議会構成を決めました。

本会議では

正・副議長の選挙が行われ、議長に森元淑雄氏（安城寺上）、副議長に鈴木良勝氏（上深井）が選出されました。

各常任委員会などの構成については11月1日発行の「議会だより」をご覧ください。



議長
森元 淑雄 氏



副議長
鈴木 良勝 氏

第9回 町議会 臨時会

令和3年第9回町議会臨時会が10月11日に開かれました。審議された議案は次のとおりです。

新型コロナウイルス ワクチン接種について

国のワクチン接種記録システムにおける10月3日までの登録データでは、1回目の接種者は16,200人で、町の全人口に対する割合は85.45%、2回目の接種者は13,165人で割合は69.44%となっています。このうち65歳以上の高齢者については、1回目の接種者が7,007人で高齢者人口に対する割合は94.96%、2回目の接種者が6,893人で割合は93.41%となっています。

9月5日に発生しました接種漏れの疑いについては、調査を進めましたが、原因の特定には至りませんでした。

接種漏れの可能性があるブースで接種された43名の方へは、9月13日に抗体検査の案内をお送りし、希望された36名の方が、9月27日から10月2日にかけて町内の医療機関で検査を受けました。検査の結果、受検者全員がワクチン接種によって抗体ができていて、可能性が高いと判定されました。この判定結果については、受検者全員に送付しています。結果、受検者からは接種漏れの事実確認はできませんでしたが、抗体検査は強制ではなく任意ですので、希望者36名の検査をもって終了しています。



今回の件でのご迷惑、ご心配をお掛けしました関係者と町民の皆さまに心からお詫び申し上げます。

同意・可決された案件

■ 監査委員の選任につき同意を求めることについて

■ 令和3年度美郷町一般会計補正予算第5号

タイ王国との交流の軌跡

美郷町では、タイ王国のホストタウンとして文化やスポーツ、観光、そして教育の面でさまざまな事業や取り組みを行ってきましたが、具体的にどのようなことを行ってきたか皆さんはご存じでしょうか。ホストタウン推進事業をはじめとする、これまでの「タイ王国との交流の軌跡」を年表とともにたどってみましょう。

※肩書などはすべて当時のものです。

平成27年

4月9日(～12日)

タイ・バドミントンジュニアナショナルチーム(女子)が美郷町で合宿。

8月17日

タイ・バドミントン協会と「相互交流に関する基本合意書」を締結。

タイ王国との交流は、タイ・バドミントンジュニアナショナルチーム(女子)が美郷町で合宿したことから始まったよ。

平成28年

1月26日

秋田県と美郷町が「タイ王国」の「ホストタウン」として登録。

6月26日～7月1日(第1回)

11月6日～11月11日(第2回)

秋田県の「平成28年度秋田の教育資産を活用した海外交流促進事業」で美郷中学校の高橋教育専門監がタイ王国を訪問。

秋田県観光文化スポーツ部長、美郷町長、秋田県バドミントン協会会長、

秋田・タイ王国友好協会会長らがタイ王国に出向き、タイ政府、タイ・スポーツ庁を訪問。

在東京タイ王国大使館のバンサーン・ブンナーク大使が来町し、美郷町総合体育館リリオスや

8月4日

美郷町宿泊交流館ワフアスを視察。

ホストタウン推進
事業のスタート

